

北広島市国民健康保険運営協議会会議録

- 1 会議名 平成 30 年度 第 1 回北広島市国民健康保険運営協議会
- 2 日 時 平成 30 年 8 月 31 日（金） 午後 6 時～午後 6 時 30 分
- 3 会 場 市役所 3 階会議室 3C
- 4 出席者
委 員 : 川島会長、安達委員、伊東委員、奥田委員、荒木委員
事務局等 : 中屋保健福祉部長
 (税 務 課) 林課長
 (健康推進課) 尾崎課長、影久主査
 (保険年金課) 渡辺課長、三澤主査、立野主査、後藤主事

会議内容

・報告事項

- (1) 平成 29 年度国民健康保険事業実績報告について
- (2) 平成 30 年度特定健診等実施計画実行プログラム（平成 30 年 4 月改定版）
について
- (3) 平成 30 年度国民健康保険事業特別会計補正予算（案）について

開 会（午後 6 時 00 分）

○事務局

本日は、夜分お集まりいただきありがとうございます。

それでは、欠席の連絡を受けております鈴木委員、山美委員を除き、皆様おそろいですので、ただいまから平成 30 年度第 1 回国民健康保険運営協議会を開会いたします。

議事に入ります前に、本日の会議の成立についてご報告いたします。委員定数 7 名のうち 5 名が出席しており、定数の半数を超えていることから、北広島市国民健康保険運営協議会規則第 4 条第 5 項の規定による会議開催の要件を満たしておりますことをご報告いたします。

次に、今年度初めての会議となりますが、4 月に関係職員の異動がありましたので、ご紹介をさせていただきます。

（異動者自己紹介）

○事務局

それでは、次第に従いまして、川島会長より一言ご挨拶をいただき、以降の議事進行をお願いいたします。

○会長

本日の議題は、報告事項が、平成 29 年度国民健康保険事業実績報告についてなど全部で 3 件ございますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、会議録署名委員の指名ですが、私の方から指名をさせていただきます。奥田委員、荒木委員にお願ひいたします。

次に、報告案件に入ります。報告第 1 号「平成 29 年度国民健康保険事業実績報告について」事務局から説明願ひます。

(事務局より説明)

○会長

これより質疑を行います。

○A 委員

法定外繰入金が下がったことは喜ばしいことです。この理由としては、保険税率を上げたことによるものなのでしょうか。

○事務局

おっしゃる通り平成 27 年度、平成 28 年度と 2 ヶ年税率を改正したことが影響しているものと考えられます。

○A 委員

他の市と比べると北広島市の国保財政は非常に健全であり、良い傾向にあると言えるのですね。

○事務局

平成 29 年度は、保険者努力支援制度の前倒し分として、交付金をいただいていることも要因となっております。

○会長

他にございませんか。ご質問がなければ、ただいまの件、これでよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

○会長

異議なしということですので、報告どおり承認といたします。

次に、報告第 2 号 「平成 30 年度特定健診等実施計画実行プログラム（平成 30 年 4 月改定版）について」事務局から説明願ひます。

(事務局より説明)

○会長

これより質疑を行います。

○A委員

糖尿病治療中で腎症を発症している方が 10 人いますが、この方たちが人工透析にならないようにするというのは大きな課題です。人工透析となった場合、年間で 500 万円程かかるといわれています。この 10 人の方には、どのような形で説得されているのですか。

○事務局

糖尿病治療中で腎症を発症している方はレセプトから抽出すると 150 名程いらっしゃいます。対象の方全員に通知を送付し、その中で指導を受けるとされた方が 10 名となります。そのため、この 10 人の方はご自身で生活習慣を変えようという意識をお持ちです。お医者さんから指示もいただきますので、それに沿って指導をしていきます。

それよりも課題となるのは、特定健診を受診され、血糖値等が高くなっているにもかかわらず、自覚症状がないため医療機関を受診されていない方です。このような方の指導、受診勧奨が難しいと感じています。このままの状態が続くと腎臓にどのような影響があるかなどを資料に基づいて説明しております。

○A委員

糖尿病は、合併症を引き起こす可能性もあります。また、医療費は一人だけのものではありません。引き続き、指導を頑張ってください。

○事務局

わかりました。

○会長

他にございませんか。ご質問がなければ、ただいまの件、これでよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

○会長

異議なしということですので、報告どおり承認といたします。

次に、報告第 3 号「平成 30 年度国民健康保険事業特別会計補正予算(案)について」事務局から説明願います。

(事務局より説明)

○会長

これより質疑を行います。

ご質問がなければ、ただいまの件、これでよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

○会長

異議なしということですので、報告どおり承認といたします。

最後に、その他について事務局からお願いします。

○事務局

次回の運営協議会についてであります。11月に開催を予定しておりますので、よろしくお願いたします。

11月には、北海道におきまして、平成31年度の国保事業費納付金と標準保険料率の仮係数による算定が行われますので、その結果をお示しし、保険税率の見直しを進めていきたいと考えております。

事務局からは以上でございます。

○会長

各委員の皆さんから、他に何かございませんか。

○A委員

次回の議題につきまして、被保険者にとって保険税率は関心の高いものになります。詳しい説明をよろしくお願いたします。

○会長

各委員の皆さんから、他に何かございませんか。

(なしの声あり)

○会長

では、以上をもちまして、本協議会を終了させていただきます。皆さまご協力ありがとうございました。

閉 会 (午後6時30分)